

第10回 水戸・ひたちなかセレクトチャンピオンカップ 大会要項

- 1 目的 この大会は、サッカーを通して水戸市及びひたちなか市の第1種チーム相互の交流を深めることを目的に開催する。
- 2 主催 水戸・ひたちなかセレクトチャンピオンカップ実行委員会
- 3 主管 水戸市サッカー協会第1種委員会、ひたちなか市サッカー協会第1種委員会
- 4 協賛 サッカーショッププリスト 株式会社モルテン
株式会社フットボールクラブ水戸ホーリーホック
- 5 期 日 予選：平成31年3月17日（日）、決勝：平成31年3月24日（日）
- 6 会 場 水戸市サッカー・ラグビー場（ツインフィールド）
- 7 参加資格 (1) 水戸市サッカー協会又はひたちなか市サッカー協会（以下「両市協会」という。）の第1種として平成30年度に登録している選手であること。
(2) 両市協会が実施するリーグ戦の上位部門から推薦された各3チーム、下位部門から推薦された各3チームに登録している選手であること
- 8 競技方法 (1) セレクト1、セレクト2に分けて、各6チームによるトーナメント戦を行う。
(2) セレクト1は両市協会実施のリーグ戦の上位部門、セレクト2は下位部門に属するチームとする。
- 9 大会規則 (1) (公財)日本サッカー協会発行のサッカー競技規則2018/19に準ずる。ただし、以下の項目については本大会規則による。
(2) 試合時間は60分(30分-5分-30分)とし、時間内に勝敗が決しないときはPKにより勝者を決定する。ただし、決勝戦については20分(10分-10分)の延長戦を行い、それでも決しない場合はPKにより決定する。
(3) 選手交代は登録選手すべてを認める。
(4) 退場の告知を受けた選手は、次の1試合を出場停止とする。また、大会中に警告累積が2回になった場合も同様とする。
(5) 予選については競技場使用等による時間の都合上アディショナルタイムは適用しない。
(6) ユニフォームは異なる色でFP・GKとも正副2着用意する。
(7) アンダーシャツ及びアンダーショーツ（タイツ）は、チーム内で統一された色彩のものであれば着用を認める。
(8) メンバー表は、試合開始予定時刻の15分前までに大会本部及び相手チームへ提出すること。ただし、2日目については30分前とする。
- 10 審 判 (1) 第1日目の主審は大会本部の審判員が行い、副審についてはプログラムに準じた当該チームの審判有資格者が行う。ただし、水戸市協会が認定している第1種限定資格者も有資格審判員と認める。
(2) 第2日目は、大会本部の審判員が行う。

- (3) 第4の審判員については、大会本部の審判員が行う。
- (4) 審判員は審判服を着用すること。(第4の審判員を除く。)なお、アンダーシャツ及びアンダーショーツ(タイツ)を着用する場合は、審判服の主たる色と同色であること。
- (5) 主審は、試合結果を大会本部に報告すること。

- 11 表彰
- (1) 優勝 : カップ, 賞状, 賞金, 記念品
 - (2) 準優勝 : 賞状, 賞金, 記念品
 - (3) 参加賞 : ボール

- 12 その他
- (1) 参加チームは、試合開始時刻の50分前に大会本部で来場届出を行う。また、その際に、マッチミーティングとして両チーム代表者、当該試合の審判員(主審・副審)を含め、競技規則の確認、ユニフォームの決定(FP・GKの正副ユニフォームを持参。)、会場使用の注意事項の説明を行う。
 - (2) ピッチの準備は、大会本部と第1試合を行う両チームが行う。
 - (3) ピッチの片付けは、最終試合終了後に大会本部と両チームが行う。
 - (4) 試合前のウォーミングアップは、大会本部の指示に従い指定の場所で行う。
 - (5) 試合球は5号球とし、大会本部で用意した指定球を使用する。
 - (6) 大会中の傷害事故等については各チームで対処する。ただし、緊急を要する場合は大会本部まで連絡をすること。
 - (7) ベンチ入りできるのはエントリー表で登録したチーム代表者、監督及び選手のみとする。
 - (8) 試合中における飲水は、水のみとする。
 - (9) 会場使用については、ゴミは持ち帰り、会場内は禁煙とする。
 - (10) 駐車場での事故・盗難等は、主催者側では一切の責任を負わない。
 - (11) 駐車は定められた駐車場のみとし、路上駐車は絶対に行わないこと。また、送迎での駐停車も行わないこと。
 - (12) 開会式は行わない。
 - (13) 表彰式は、大会第2日目の各試合終了後に行う。
 - (14) 大会で撮影した写真などは、両協会のホームページ等に掲載することがある。